

言語コミュニケーション学域の卒業論文テーマ（例）

文学部での学びの集大成として、先輩たちが取り組んできた卒業論文のテーマの一部をご紹介します。多様なテーマが示すように、文学部では自らの興味・関心をもとに研究テーマを決め、学びを深めていくことができます。

コミュニケーション表現専攻

・ 日常会話における話題の転換を促す認知的要因
・ インタビュアーとインタビュイーの笑いの機能 - 笑いの生起位置に着目して -
・ レジ会計場面における「受け手行動」のマルチモーダル分析
・ 対話型バラエティ番組のオープンコミュニケーション構造とパーソナリティ - マツコ・デラックスは今の時代に何を求められているのか? -
・ マンガにおける物語構造の重要性とは - 手塚治虫『ブッダ』の分析 -
・ 椎名林檎の歌詞における世界観 - 多様な主語の分析から -
・ 江國香織作品における透明感の考察 - 比喻表現に着目して -
・ 観光旅行のキャッチコピーにおける表現技法 - 女性を惹きつける工夫とは -
・ 創作小説『四条大橋』 - 青春の通過点としての「夢」を多視点から描く -
・ 創作小説『S A W A』 - 現代社会の生きづらさから仮想世界にはまってしまう女性を描く -

言語学・日本語教育専攻

・ コーパスに基づいた匂い表現の分析
・ CM サウンドロゴの音韻論的特徴
・ 文末表現がもたらす聞き手の印象の変化
・ からかい歌からみる方言の地域性
・ 言語音の印象（音象徴）の独立性に関する検証
・ 日米の表情表現イメージの比較 - ジブリアニメの表情に対する認識は日米で異なるのか -
・ 日本語学習者との会話における日本人大学生の配慮行動 - 異文化経験の有無による違い -
・ <教材開発> 中国人留学生向けの飲食店アルバイト用日本語教材の開発

※「言語コミュニケーション学域」は新設のため、2019年度までの「言語コミュニケーション専攻」の卒業論文テーマの内、2020年度からの「コミュニケーション表現専攻」、「言語学・日本語教育専攻」の教育内容に該当するものをそれぞれ振り分けて示しています。